

川崎学園・グリーンtempltonカレッジ(JMEF)フェローシップ
(Kawasaki / Green Templeton College / JMEF Fellowship)
募集要項 2017 年版

趣旨

公益財団法人 医学教育振興財団(以下「財団」という。)は、財団の会員校(全国国公立の大学医学部/医科大学(校)80校)に在籍し、英国において研究することを希望する者を対象に、フェローシッププログラムを実施しています。このプログラムではオックスフォード大学グリーンtempltonカレッジ(以下「GTC」という。)を本拠として①医学、②医療管理/医療安全/医療経済について研究する機会を提供するとともに、それに要する経費を奨学金として支給します。

このプログラムは General Medical Council 元会長で、当時グリーンカレッジ学長であった Lord J. Walton の斡旋と川崎学園のご厚意により実現し、1987 年から実施されています。

申請資格

申請資格は次のいずれにも該当すること。

1. 原則として満 40 歳以下であること。
2. 日本の大学の医学部を卒業し、日本の医師免許を取得していること。(但し医療管理、医療安全及び医療経済については必須としない。)
3. 2年の臨床研修を修了していること。(但し医療管理、医療安全及び医療経済については必須としない。)
4. 英語力については、IELTS Academic Module Overall Score 7.5 (日本英語検定協会が実施するもの)、又は TOEFL iBT Score 109 を取得していること。但し、いずれの場合も留学の初日がスコアの有効期限内に含まれていること。
5. 本フェローシップにより研究しようとする分野において、既に研究を始めていること。
6. 帰国後、本フェローシップで学んだ内容を日本の医学教育に役立てられる立場の勤務先(医学部教員・臨床研修病院における臨床研修指導医など)が確保されていること。

研究期間

研究の内容により、3か月～1年とする。原則として、9月開始とする。

希望する研究について受け入れ側と綿密に協議したうえで決定する。

受賞者数

1名

奨学金

渡航費 ￡1,000 (上限)

滞在費 ￡2,000×滞在月数

受賞者は英国に滞在する間、報酬を得ることはできない。

GTC やスーパーバイザー等に支払う諸経費は、財団が負担する。

受賞者の義務

1. GTC を拠点にしてオックスフォード大学において医学又は医療管理／医療安全／医療経済の研究を行い、その内容を学術的な場(国際学会や英文論文等)で発表すること。
2. 日本のみならず、英国の医学・医療に有益な研究・学術活動を行うこと。
3. 研究期間終了後は直ちに帰国し、1か月以内に報告書を財団(日本文・英文)及び GTC (英文)に提出すること。

申請に必要な書類

1. 申請書(日本文・英文各1通)
2. 医師免許証の写し(但し医療管理、医療安全及び医療経済については必須としない。)
3. 臨床研修修了証の写し(但し医療管理、医療安全及び医療経済については必須としない。)
4. 研究計画書(英文)
5. 英語力に関する成績証明書
6. 健康診断書(様式自由)
7. 出身大学の成績証明書(日本文・英文各1通)
8. 医学部長や指導教授など2名からの推薦書(1名につき、日本文・英文各2通 親展扱い)
9. 帰国後の本フェローシップ活用に関する計画書

申請の締め切り及び選考方法

2018年9月開始分の申請締め切りは2017年12月8日(金)必着とする。

選考方法は、書類審査と面接による。

その他

1. 提出した書類の修正等は認めないので、正確に記入すること。なお、選考や GTC との協議の際に重要となるので、研究計画書(英文)は明快かつ詳細に記載すること。
2. 研究期間中に自己の都合により研究活動を中断、又は帰国する場合、GTC と財団との協議のうえ、奨学金の一部若しくは全額支給停止又は返還を求めることがある。
3. 研究期間中(往復の旅程も含む。)に生じた傷害・疾病・事故等については、財団は一切その責任を負わない。

連絡／問い合わせ先

公益財団法人 医学教育振興財団

〒113-0034 東京都文京区湯島 1-9-15 御茶ノ水 HYビル(茶州ビル)7階

電話: 03-3815-3895 / ファックス: 03-3815-3896

Eメールアドレス: [tokyo-office\(ここにアットマーク\)jmef.or.jp](mailto:tokyo-office(ここにアットマーク)jmef.or.jp)

ウェブサイト: <http://www.jmef.or.jp>